

# ほけんだより 特別号

令和3年 5月31日  
西都市立穂北中学校

## コロナなんか負けないぞ！ ～コロナ対策特集～



新型コロナウィルスが全国的に流行し始めてから、1年以上が経ちました。マスクを付けたり、手洗いをしっかりしたりと、感染症対策が当たり前になってきました。

この感染症は、「**3つの感染症**」という顔もっており、体だけでなく、心にも暗い気持ちが感染していくと言われています。

一人一人ができることを無理のない範囲で行い、思いやりをもった行動をしていきましょう。

### 新型コロナがもつ3つの感染症

3つの“感染症”は  
つながっている

差別を受けるのが怖くて、熱やせきがあっても、かくしてしまう。  
結果としてウィルスを広めてしまう！



人から人へと感染する。風邪症状や重症になって『肺炎』を引き起こす。

ウィルスは目に見えず分からないことが多いので不安が生まれ、人々に広まる。



何かと感染症に結び付けて考える。悪い情報ばかりに目が向く。生活習慣が乱れる。

見えない敵（ウィルス）への不安から、誰かを見える敵として攻撃してしまう。

第3の“感染症”  
「差別」

ウィルス感染をした人やその家族、病院や保健所で仕事をしている人などを避けたり、差別したりする。

不安や恐れに振り回されず、冷静に判断しながら温かい気持ちをもって人とつながりましょう。



## 悪いのはコロナか、人か！？

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、医療従事者や感染者への偏見や差別が問題となっていますが、**日本赤十字社** は「人と人が傷つけあう状況はウィルスよりも恐ろしい」として冷静な対応を呼びかける動画をインターネットで公開しています。

「ウィルスの次にやってくるもの」と題されたこの動画は、日本赤十字社がウェブサイトなどで公開しているものです。

ウィルスの次にやってくるもの



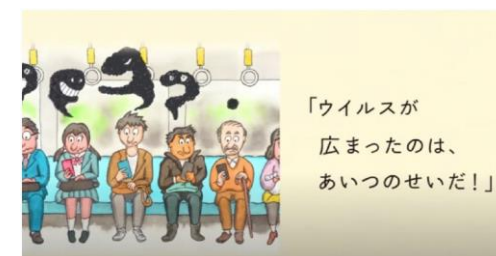
もう誰が感染しているか分からない。



そいつは、お腹を空かせてるみたいで、



「ウィルスが広まったのは、あいつのせいだ！」



暗いニュースや間違った情報を、たくさん食べて、どんどん育て、



人と人が傷つけあい、分断が始まる。



そして、ささやく。



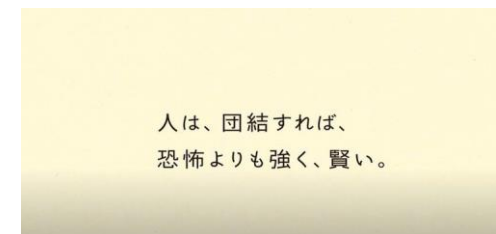
そいつの名前は、恐怖



誰にもまだ分からないことを、「誰かが隠しているのだ」と。



人は、団結すれば、恐怖よりも強く、賢い。



資料：日本赤十字社「感染症流行期にこころの健康を保つために(PDF)」、ウィルスの次にやってくるもの(動画)より

※『日本赤十字社 ウィルスの次にやってくるもの』と調べると動画が出てきます。ぜひ見て欲しいです。